

# ジョルダン 中間ビジネスレポート

2017.10.1 ▶▶ 2018.3.31



JORUDAN

証券コード：3710

トップメッセージ

代表取締役社長 佐藤 俊和

## 市場環境の変化を見据えつつ、 MaaS（サービスとしてのモビリティ）の提供に向け 移動に関するサービスのワンストップ化を積極的に推進

当第2四半期の連結業績は、売上高は20億88百万円（前年同期比9.2%減）、営業利益は2億55百万円（前年同期比25.2%減）、経常利益は2億14百万円（前年同期比37.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億17百万円（前年同期比44.9%減）となりました。売上高は、乗換案内事業の売上高の減少がマルチメディア事業の売上高の増加を上回り減収となりました。利益面は、これに加え、営業外費用の増加などにより、前年同期を下回る結果となりました。

「乗換案内」の各種インターネットサービスの検索回数は、今年3月に月間約2億2,900万回を記録、当第2四半期の月間利用者数\*は約1,400万人となり、検索回数、利用者数ともに堅調に推移しています。この顧客基盤を活かし、移動に関するサービスのワンストップ化を進めるとともに、インバウンド（訪日旅行者）の拡大やIoTの浸透など市場環境の変化を見据えた様々な施策を実行しています。

「ジョルダンクーポン」では、新規加盟施設の獲得や様々な特集企画の実施などにより売上高が増加しており、「事前購入チケット」の導入を含め、今後の更なる拡大も見込んでいます。また、地図機能の強化など、地図アプリ「行き方案内」

の機能の「乗換案内」への統合も加速しています。

高速バス関連では、「乗換案内」で検索できる高速バスの路線を充実させるとともに、予約可能な高速バスを増加させることで、「ジョルダンバス予約」への誘導を強化し、利用拡大を目指していきます。路線バスのデータ拡充も進展しており、3月末現在で、全国約700社・自治体、約26,400系統に対応、主要路線バスでは残り約20社となりました。

インバウンド向け交通案内サービス「乗換案内 Visit」は、対応言語の拡大と、各地の観光サイトなどへの導入が進んでいます。今後も、対応言語の拡大などを更に進めていきます。

また、新たな事業領域の開拓にも経営資源を積極投入しています。ハードウェアの分野では、バスロケーション・システムの提供に向け、GPSを搭載したIoT車載器を試作、2月から実証実験を開始しています。

2018年9月期の通期連結業績は、上期の状況を踏まえつつ、直近の受注状況なども考慮し、売上高は41億円、営業利益は4億円、経常利益は3億70百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2億10百万円を予想しています。

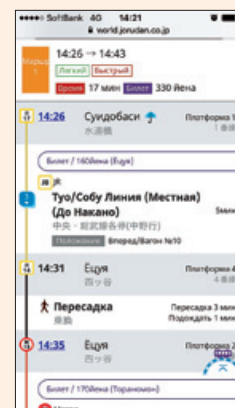
\*無料サービスを月に1回以上ご利用いただいた方及び有料会員の方の合計

## 当中間期のトピックス

### インバウンド向け乗換案内「Japan Transit Planner」が新たに5言語に対応

2018年1月22日より、PC・スマホWebサイト版インバウンド向け乗換案内「Japan Transit Planner」にて、新たにフランス語・ロシア語・ドイツ語・スペイン語・ポルトガル語の提供を開始、合計12言語でのご利用が可能となりました。

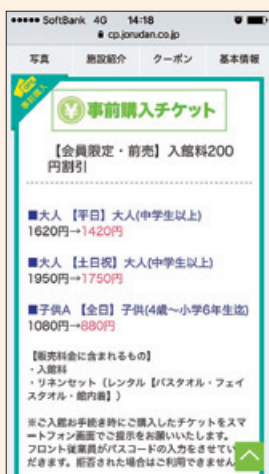
外国人旅行者に好評のJapan Rail Passなどを利用する場合に便利な「のぞみ・みずほを利用しない経路」の検索機能や、東京の地下鉄エリアだけを検索する機能なども無料でご利用いただけます。



### 「ジョルダンクーポン」で新機能「事前購入チケット」の提供を開始

2018年3月27日より、様々なシーンで使える割引・特典情報サービス「ジョルダンクーポン」にて、優待チケットを事前にサイト内で購入し当日に利用できる新機能「事前購入チケット」の提供を開始いたしました。

「事前購入チケット」は、「ジョルダンクーポン」内で購入できる、会員限定の前売りチケットです。無料クーポンよりも更にお得な特典サービスを受けられるほか、ご利用当日は支払いが発生しないため、入場時などの手続きもスムーズに行っていただくことが可能です。



### クラウドベースの音声サービス「Amazon Alexa」でロコミ運行状況の提供を開始

2017年12月1日より、Amazonが提供するクラウドベースの音声サービス「Amazon Alexa」に対応するスキル「ジョルダンライブ!」の提供を開始いたしました。

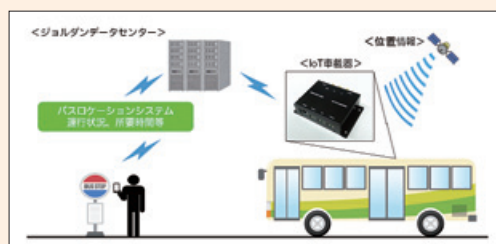
音声で操作でき常にハンズフリーで利用できるスマートスピーカー「Amazon Echo」に話しかけることで、1時間以内に発生した列車の遅延や再開に関する、「ジョルダンライブ!」に投稿された運行状況の情報を得ることが可能です。



### バスロケーション・システムの実証実験を開始

バスロケーション・システムの開発を行い、2018年2月より、箱根登山バスにて実証実験を開始いたしました。

これは、クラウドサーバーと専用のIoT車載器を用いたもので、当社が整備している路線バスデータと、位置情報等のみを送信する形式とすることで、低価格化・小型化を実現いたしました。双方向通信により端末の稼働監視やメンテナンスを効率化、また、音声合成装置やサイネージと接続すれば、Jアラート情報やルート案内の提供も可能です。



# 四半期連結財務諸表ダイジェスト

## 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	前連結会計年度 2017年9月30日	当第2四半期 2018年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	4,392,862	4,313,167
固定資産	1,184,616	1,194,501
有形固定資産	230,072	215,312
無形固定資産	118,633	120,589
投資その他の資産	835,911	858,599
資産合計	5,577,479	5,507,668
<b>負債の部</b>		
流動負債	941,616	846,065
固定負債	13,962	8,633
負債合計	955,578	854,698
<b>純資産の部</b>		
純資産合計	4,621,900	4,652,970
負債純資産合計	5,577,479	5,507,668

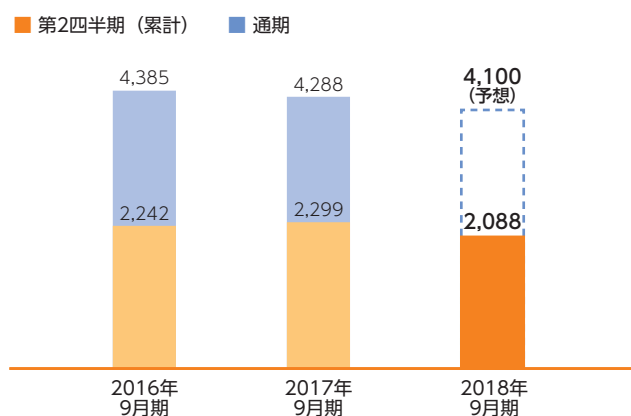
## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	前第2四半期累計 2016年10月1日から 2017年3月31日まで	当第2四半期累計 2017年10月1日から 2018年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	122,495	11,799
投資活動による キャッシュ・フロー	△75,906	△74,174
財務活動による キャッシュ・フロー	△153,652	△66,604
現金及び現金同等物の 四半期末残高	3,192,371	3,260,009

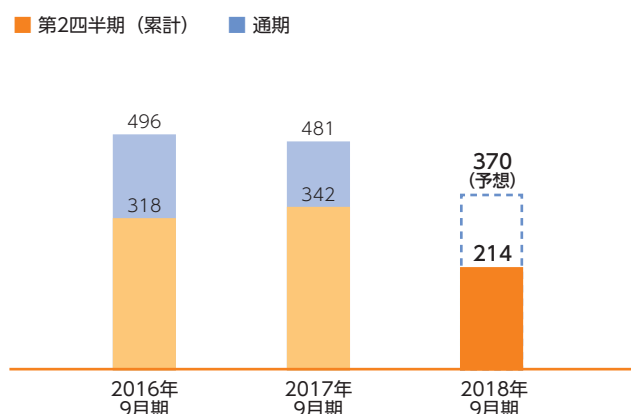
## 売上高

(単位:百万円)



## 経常利益

(単位:百万円)



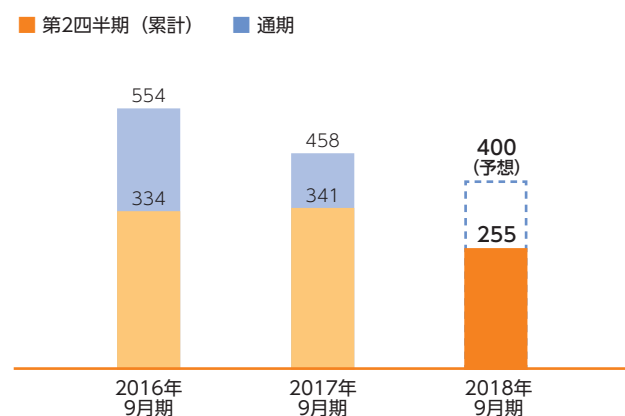
## 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

科目	前第2四半期累計 2016年10月1日から 2017年3月31日まで	当第2四半期累計 2017年10月1日から 2018年3月31日まで
売上高	2,299,623	2,088,743
売上原価	1,228,120	1,155,468
売上総利益	1,071,502	933,274
返品調整引当金戻入額	6,947	10,524
返品調整引当金繰入額	688	10,957
差引売上総利益	1,077,761	932,841
販売費及び一般管理費	736,325	677,604
営業利益	341,436	255,237
営業外収益	15,305	2,568
営業外費用	13,751	42,969
経常利益	342,990	214,836
特別利益	9,979	815
特別損失	507	—
税金等調整前四半期純利益	352,461	215,652
法人税等合計	139,742	96,174
四半期純利益	212,718	119,478
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△965	1,799
親会社株主に帰属する 四半期純利益	213,683	117,678

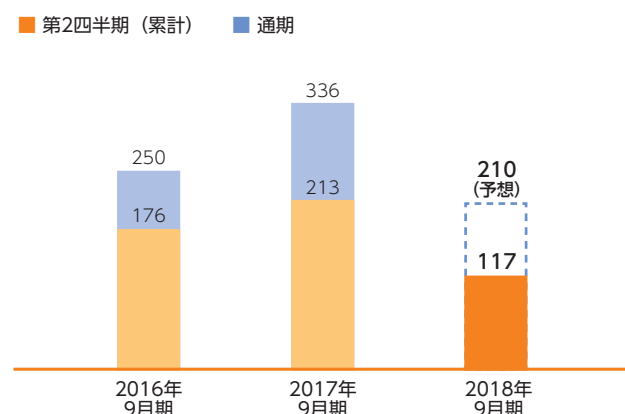
## 営業利益

(単位:百万円)



## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



## スマートフォン向けサービスのご紹介



「jordudan」  
(スマートフォンサイト)

<https://www.jorudan.co.jp/>



無料



### iPhone版「乗換案内」「乗換案内Plus」 「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

iTunes Store及び、App Storeにて  
App Store > ナビゲーション >

「乗換案内」「乗換案内Plus」「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

無料

90日間  
840円  
(税込)



### Android版「乗換案内」「乗換案内Plus」 「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

Google Playにて  
アプリ > 地図&ナビ >

無料 > 「乗換案内」「行き案内 - 乗換案内シリーズ」

有料 > 「乗換案内Plus」

無料

90日間  
648円  
(税込)

## 会社概要 (2018年3月31日現在)

商号 ジョルダン株式会社 (Jorudan Co.,Ltd.)  
本社所在地 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-10  
設立 1979年12月  
資本金 2億7,737万5,000円  
従業員数 連結187名、単体145名

## 主要な子会社 (2018年3月31日現在)

コンパスティビー株式会社

事業内容: 広告代理業

ゼストプロ株式会社

事業内容: システム・ソフトウェアの設計・開発

有限会社プロセス

事業内容: 情報機器等のレンタル・リース

株式会社Doreicu

事業内容: ウェブサイトの開発・運営・広告販売・販促支援

Jorudan Transit Directory, Inc.

事業内容: ソフトウェア・コンテンツの企画・開発

イーツアー株式会社

事業内容: インターネットによる旅行商品の販売

株式会社悟空出版

事業内容: 出版業

若尔丹 (上海) 軟件開發有限公司

事業内容: ソフトウェア・コンテンツの企画・開発

杰豆 (上海) 信息技術有限公司

事業内容: インフラ事業・ハードウェア販売・ソフトウェア開発

## 株主優待のご案内 乗換案内PREMIUM (株主優待版)

### 対象になる株主様は?

・9月末と3月末に当社株式100株以上お持ちの方

### いつ届くの? いつから使えるの?

・12月末お届け (翌年1月1日~6月30日の間有効)

・6月末お届け (7月1日~12月31日の間有効)

### どんな機能が使えるの?

・PCで無料版にはない多彩な経路検索

・ジパング検索・海外乗換案内 (海外地下鉄・空路)

・スマートフォン向け有料サービスも利用可能

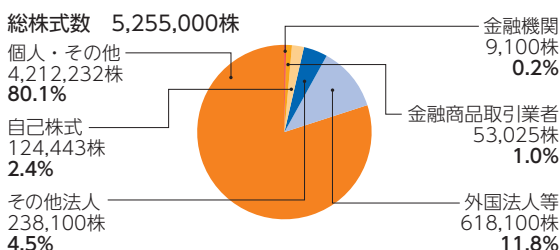
## 株式状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数..... 19,000,000株

発行済株式総数..... 5,255,000株

株主数..... 2,464名

## 所有者別株式分布状況 (2018年3月31日現在)



## 株主メモ

- 事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで
- 定時株主総会 毎年12月
- 基準日 毎年9月30日
- 配当金受領株主確定日 9月30日及び中間配当を実施する場合は3月31日
- 公告方法 電子公告により行います。ただし、電子公告によることのできない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に掲載して行います。  
公告掲載URL <http://www.jorudan.co.jp/ir/>
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座 口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部